

## 合併症(2)

動脈硬化症は糖尿病の方でなくても起こりますが、糖尿病があると動脈硬化が進みやすいといわれています。

動脈硬化がすすむと心筋梗塞や脳梗塞をおこしたり、下肢の動脈硬化は潰瘍や壊疽の原因になることもあります。

これらの合併症の予防、進行防止するためには血糖・血圧の良好なコントロール、コレステロール値、体重のコントロール、禁煙が大事です。

### 糖尿病だけにあるもの (3大合併症)

#### 糖尿病網膜症

成人の失明原因の3位  
初期には症状が乏しいため  
定期的な目の検査が重要です

#### 糖尿病性腎症

人工透析になる原因の1位  
腎機能が低下する時期に  
なると回復が難しいため  
早期からの予防が大切です

#### 糖尿病性神経障害

主な症状としては  
両足のしびれ・冷感・痛み、  
下痢、勃起不全、たちくらみ、  
などがあります

### 糖尿病に非常に多いもの (動脈硬化)

#### 脳梗塞

小さな脳梗塞を何度も再発し、  
徐々に脳機能の低下(認知症)  
をきたしていくこともあります

#### 心筋梗塞・狭心症

糖尿病でない人に比べて  
糖尿病の人では男性で2倍、  
女性で4倍程度多く発生します  
胸の痛みが少ないため発見が  
遅れることがあります

#### 閉塞性動脈硬化症

喫煙している男性に多く発生します  
糖尿病でない人に比べ、動脈硬化を  
起こす動脈が比較的細いのでバイパス  
手術などが難しいことも多いです

